星条旗 The U.S. Flag

星条旗は、1777 年 6 月 14 日に国旗として制定されました。白は純真さと潔白、赤は大胆さと勇気、青は警戒と忍耐と正義を表しています。赤白交互の 13 本のストライプは、独立当初の13 州を表し、青色の地にある白色の星はアメリカ合衆国の50州を表しています。1777年は13の星でしたが、その後、州が連邦に加入するごとに星が追加され、1960 年には 50 になりました。当初、星の位置は定められていなかったため、星が丸く配置されたものや、縦横に並んでいるものなど、様々なデザインのものがありました。星の位置が制定されたのは、1912 年（48 の星）になってからです。49 の星の配置は 1959 年に、50 の星の配置は 1960 年に定められました。

誰が国旗をデザインしたかは、わかっていません。ベッツィ・ロスだという説もありますが、
多くの学者は、ニュージャージー州の代表としてアメリカ独立宣言に署名したフランシス・ホプキンソンだと考えています。

星条旗は「The Stars and Strips」「The Red,White,and Blue」「Old Glory」などとも呼ばれています。

星が追加されるのは、州が連邦に加入した後の最初の独立記念日（7 月 4 日）です。

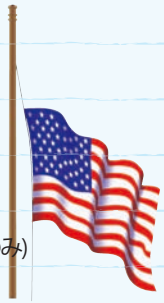
国旗の掲揚の仕方

国旗についての規則や掲揚の方法は、合衆国法典の第 4 編の第 1 章で定められています。
一部をご紹介しましょう。

式典などで国旗を掲揚したり下げる場合、国旗に向かって右手を左にあてます。帽子をかぶっている時は、帽子を右手ではずし左肩のあたりで持ちます。

他国の国旗と一緒に掲揚する場合、向かって左手に星条旗を掲げます。星条旗と他国旗は同じ高さ、ほぼ同じ大きさで掲揚します。(米国内のみ)

講演会や会合などで星条旗を掲揚する場合、話し手の後ろの壁に平らに広げて掲げます。その際、国旗の縦横を問わず、星がある青い部分が左上にくるようにします。旗竿（ポール）を使う場合、話し手の右側（聞き手からは左側）に掲揚します。



半旗にする場合、国旗は旗竿の上端まで上げてから、旗竿の中心の位置に国旗の中心がくるように下げます。1日の終わりに半旗を下げる場合、旗竿の上端まで上げてから下に降ろします。5月最終月曜日の戦没将兵追悼記念日(Memorial Day)の午前中は、半旗にします。また、米国政府の主要な人物が亡くなった場合、大統領令により半旗になることがあります。

通常、国旗を掲げるのは日の出から日の入りまでですが、きちんと照明があてられていれば、夜間でも掲揚できます。また、天候が悪い場合は屋外に掲揚しないのが通例です。

「忠誠の誓い」

米国の公立小学校では、毎朝、子供たちは国旗を前に「忠誠の誓い」を暗唱します。それが終わってから授業が始まる、というのがよくある朝の風景です。

「私はアメリカ合衆国の国旗と、その国旗が象徴する共和国、神の下に一つとなって分かたれず、全ての人に自由と正義が約束された国に忠誠を誓います」

“I pledge allegiance to the Flag of the United States of America, and to the Republic for which it stands, one Nation under God, indivisible, with liberty and justice for all.”

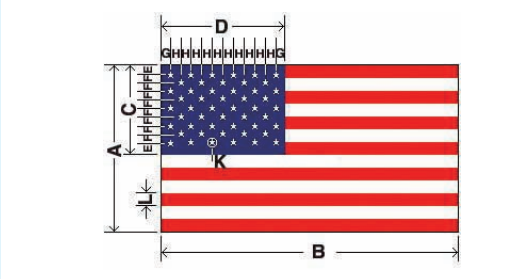
「忠誠の誓い」を唱える際には、直立不動の姿勢をとり、右手を胸の上に当てて国旗に向かいます。軍服を着ていない男性は、帽子（宗教的なかぶり物の場合は除く）を右手で取り、左肩のあたりに当て、右手が胸の上にくるようにします。軍服を着ている人は、黙って国旗に向かい、挙手の礼をします。

米連邦議会下院議場での『忠誠の誓い』

豆知識　国旗のデザイン

国旗のデザイン比率は、1959年8月21日のアイゼンハワー大統領の大統領令（E.O.10834）によって縦横比が1：1.9と定められました。それまで、様々な比率の国旗が使われており、現在でも、ビジネスの場や一般家庭では縦横比が2：3や3：5の国旗がよく見られます。

星条旗の標準比率		
A	縦	1.0
B	横	1.9
C	青い部分　縦	0.5385（7/13）
D	青い部分　横	0.76
E	星の中心から 縦	0.054
F		0.054
G	星の中心から 横	0.063
H		0.063
K	星の直径	0.0616
L	ストライプの幅	0.0769（1/13）



国旗の色の仕様は以下の通りです。
赤 =Old Glory Red (Cable No.70180) ※
白 =White (Cable No.70001)
青 =Old Glory Blue (Cable No.70075)
※ Cable No. は色に関する団体
The Color Association of the United States がまとめている基準
“Standard Color Card of America” によるものです。

▼問い合わせ先

米国大使館レファレンス資料室
Tel: 03-3224-5292

札幌アメリカンセンター・レファレンス資料室
Tel: 011-641-3444

名古屋アメリカンセンター・レファレンス資料室
Tel: 052-581-8641

関西アメリカンセンター・レファレンス資料室
Tel: 06-6315-5970

福岡アメリカンセンター・レファレンス資料室
Tel: 092-733-0246

受付時間 10：00-17：00（月曜～金曜）

▼ウェブサイト

〈レファレンス資料室〉
http://japan.usembassy.gov/j/ircj-main.html

〈アメリカ早わかり〉
http://aboutusa.japan.usembassy.gov/

〈携帯サイト〉
http://usembassy.jp

編集・発行　米国大使館レファレンス資料室